

カネカ有機 EL 照明

## KANEKA LUCE ARCHITECTURE™ A1 シリーズ

屋内専用 国内専用

### 施工工事店様へ

- 本製品には、本書以外に代理店から渡される施工要領書と取扱説明書があります。施工の前に、それらがお手元にあることをご確認ください。
- 本書は、施工要領書から施工の流れに沿って留意すべきポイントを抜粋した資料です。
- 施工の際は、施工要領書を必ずよく読み、注意事項等を理解し、正しく施工してください。
- 点検、修理等で本体カバーユニット、有機 EL ユニットの取り外しが必要な場合は、施工要領書をご確認ください。
- 本書は、取扱説明書・施工要領書と共に、必ずお客様にお渡しください。

### お客様へ

- このたびは、弊社製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。
- 本製品には、本書以外に取扱説明書・施工要領書があります。本書、および保証を受ける際に必要となる請求書、納品書等と共にお手元に保管してください。もし、お手元がない場合は、代理店にご依頼いただき、入手いただくか、ダウンロードをしてください。保証書は、取扱説明書についていますのでご確認ください。
- 本書は、参考としてお渡しするものです。記載されている作業などが必要となった場合、お求めの代理店にご相談、ご依頼ください。お客様ご自身では行わないでください。

▼施工要領書と取扱説明書は、こちらからダウンロードが可能です。



施工要領書

[https://www.kanekaoled.jp/luce/file/a1\\_s.pdf](https://www.kanekaoled.jp/luce/file/a1_s.pdf)



取扱説明書

<https://www.kanekaoled.jp/luce/file/a1.pdf>

## 施工のポイント

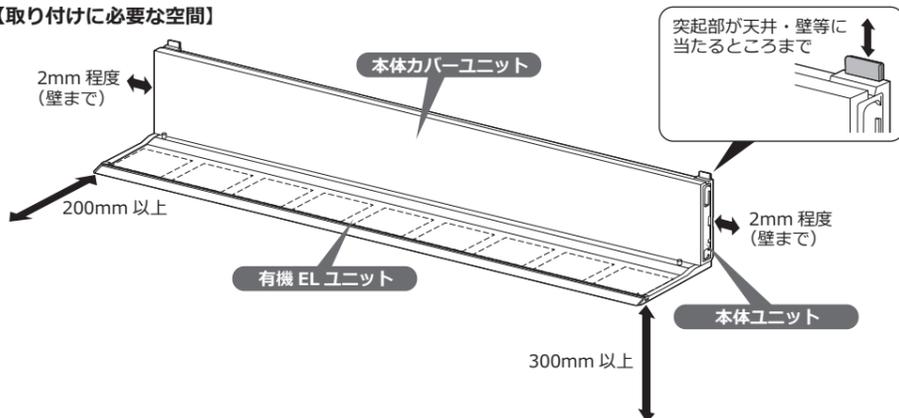
### 梱包内容の確認

施工前に本体と付属品がそろっていることを次の表でご確認ください。不足や破損などがあつた場合は、お求めの代理店までご連絡ください。

	本体ユニット	本体カバーユニット	有機 EL ユニット
略図 (9 灯品の場合)			
数量	1	1	1
	有機 EL ユニット固定ネジ	目隠し板	施工のポイント (本書)
略図	 9 灯品では 5 本、7 灯品では 4 本、5 灯品では 3 本を使用します。残りは予備として保管してください。		—
数量	6	2	1

### ① 設置箇所の確認

【取り付けに必要な空間】

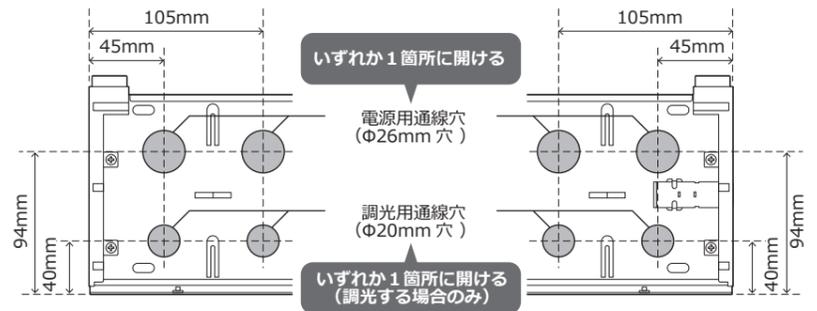


### ② 電源スイッチ／調光器の設置と配線

	調光する場合	調光しない場合
電源スイッチ	電流容量に応じて選択	
電源配線	Φ1.6mm もしくは Φ2.0mm 3 芯 VVF ケーブル	
調光器	PWM 方式 JISC 8120 付属書 E.3 ノンレス 幅変調 (PWM) による制御に準拠したもの 【推奨品】 Panasonic 社製 ●NQ20355/NQ20356 ●NQ21505/NQ21502 ●NQ28841K/NQ28861K	不要
調光配線	Φ0.9mm もしくは Φ1.2mm 1P CPEV 線遮蔽付き電線 ※NQ20355/NQ20356 を使用する場合、常時、通電状態になるように配線	不要

### ③ 取り付け面への配線穴の加工

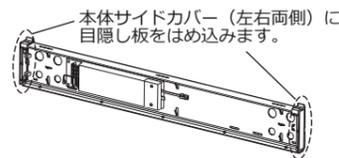
連結時は左右端一方のユニットのみ



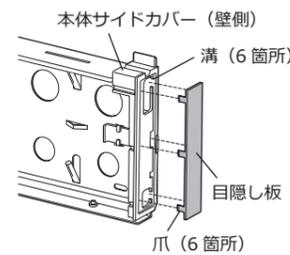
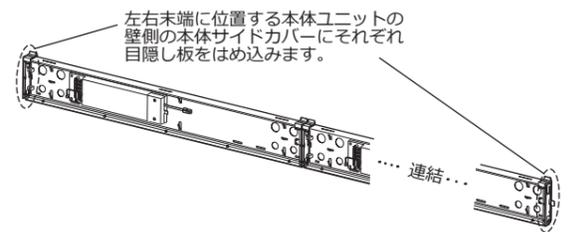
### ④ 目隠し板のはめ込み

連結されない側のみ

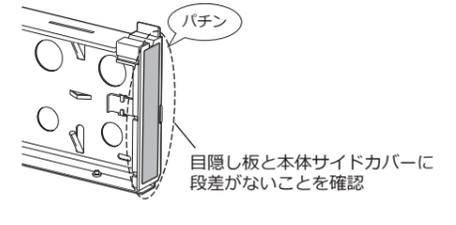
単独で設置する場合



連結して設置する場合

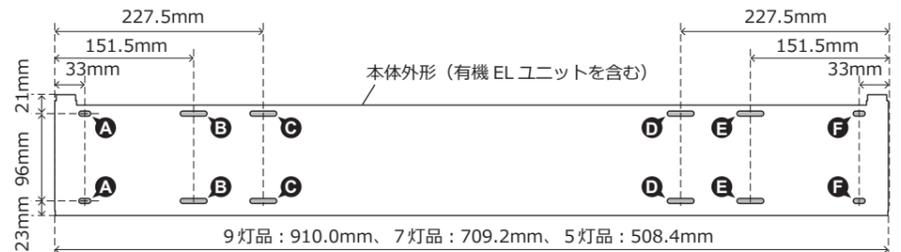


【目隠し板をはめ込んだ状態】



### ⑤ 本体ユニットの取り付け面へのネジ止め

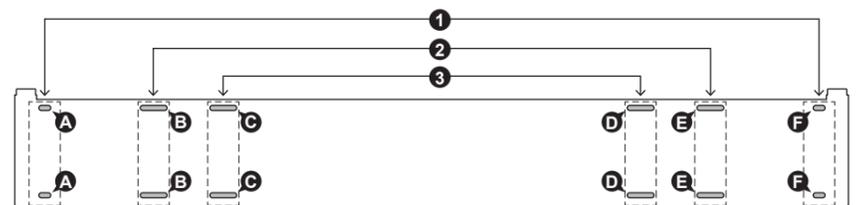
本体ユニットは本体固定用ネジ (市販品) 4 本以上で取り付け面に固定します。必要に応じて 4 本以上ネジ止めできますが、4 本については必ず下記の位置にネジ止めをしてください。



単独で設置する場合

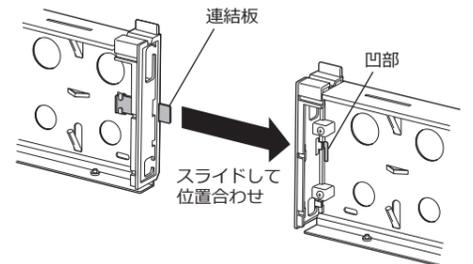
柱、梁、壁下地、天井下地、木板などのピッチに合わせて、以下 3 つのいずれかでネジ止めします。

- ① A と F (ネジ間ピッチ... 9 灯品: 844mm, 7 灯品: 643mm, 5 灯品: 442mm)
- ② B と E (ネジ間ピッチ... 9 灯品: 607mm, 7 灯品: 406mm)
- ③ C と D (ネジ間ピッチ... 9 灯品: 455mm)

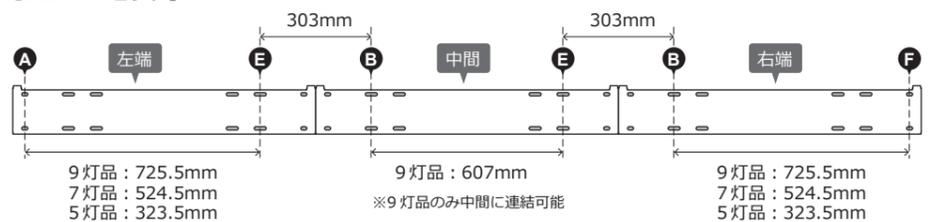


連結して設置する場合

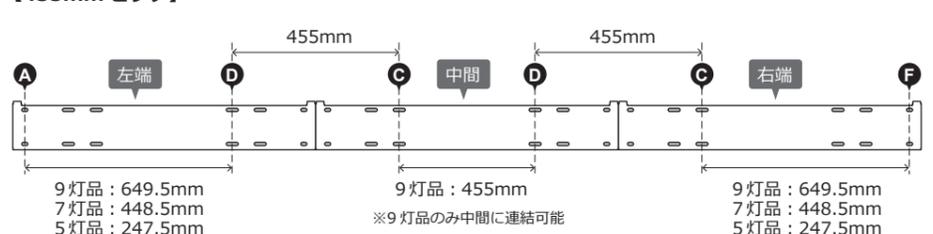
連結板をスライドさせて位置を合わせてから、柱、梁、壁下地、天井下地、木板などのピッチに合わせて、下図に示す場所にネジ止めします。



【303mm ピッチ】



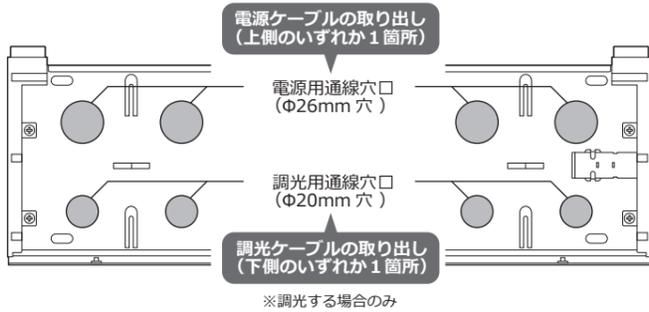
【455mm ピッチ】



ウラ面へつづく

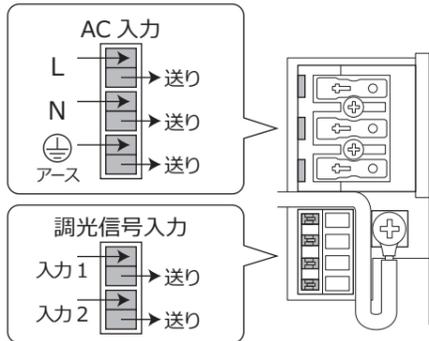
## ⑥電源／調光の配線

**警告** 電源の配線は電気工事士の有資格者が必ず実施してください。取り付けに不備があると火災、感電のおそれがあります。



### ■端子台への接続

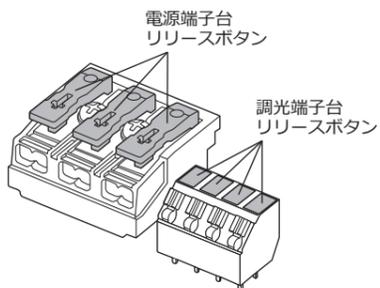
- 電源の極性を間違えないようにしてください。
- 複数台を接続するときは送り配線をしてください。



- 電線は端子台の奥まで差し込んでください。
- 各端子台からケーブルが抜けられないことを確認してください。

電線の剥き代 (電源／調光) : 8mm

- ケーブルを抜くときはリリースボタンを押しながら引き抜いてください。



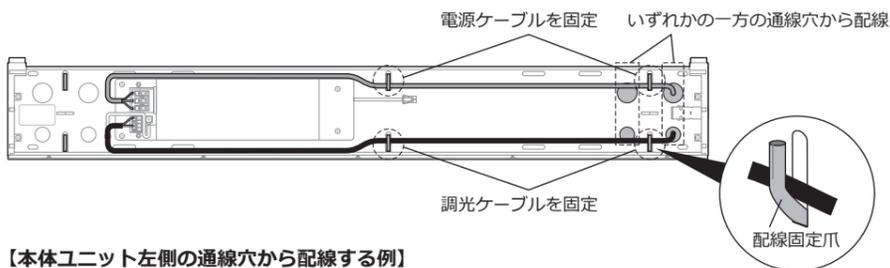
### ■固定爪による配線の整理

配線固定爪は9灯品、7灯品、5灯品で位置や数が異なります。

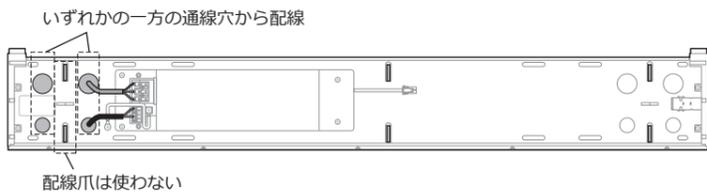
**警告** 配線固定爪の先端をケーブルに強く押しあてない。ケーブルが傷つき、火災、感電などの原因になります。

#### ■単独で設置する場合 (図は9灯品の例)

##### 【本体ユニット右側の通線穴から配線する例】



##### 【本体ユニット左側の通線穴から配線する例】

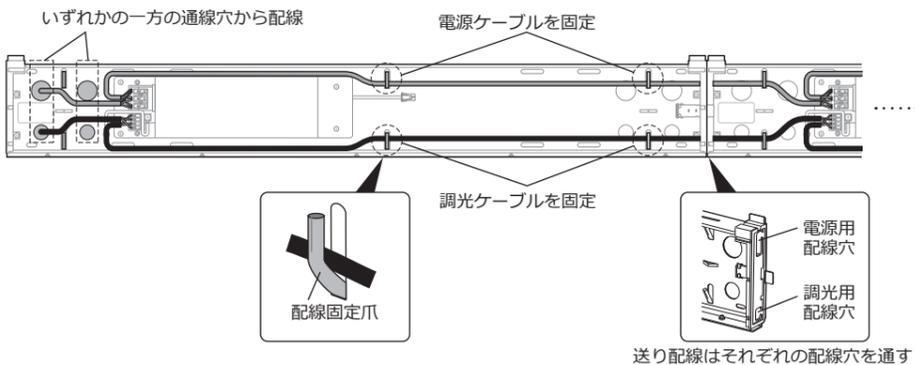


#### ■連結して設置する場合 (図は9灯品の例)

電源ケーブルと調光ケーブルを、連結した本体ユニット内部へ送り配線で接続します。その際、各ケーブルが交差したり接触しないよう、必ず配線固定爪で固定してください。

##### 【左端の本体ユニットに屋内配線する例】

- 左端の本体ユニットから屋内配線を接続する場合は、本体ユニット右側の電源用通線穴、調光用通線穴を使うことはできません。



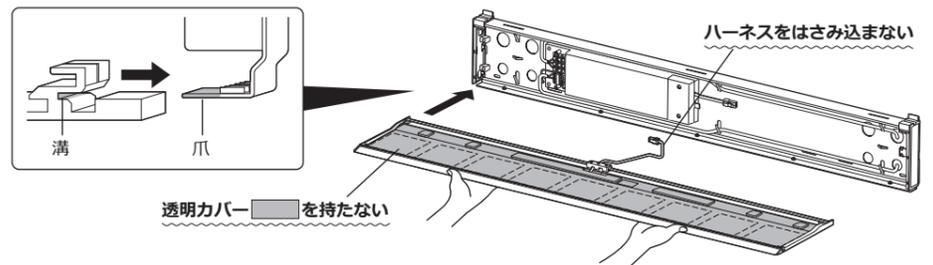
## ⑦有機 EL ユニットの取り付け

**注意**

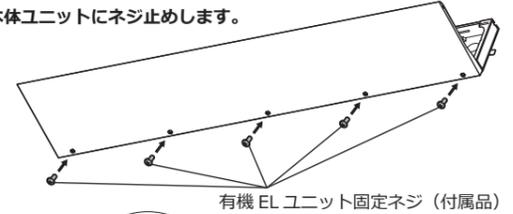
有機 EL ユニットの透明カバーを押さえたり、有機 EL ユニットのねじったりしないでください。故障の原因になります。

有機 EL ユニットの引っ張ったり、体重をかけたり、有機 EL ユニットの上面に物を置いたりしないでください。故障の原因や、有機 EL ユニットの破損の原因となります。

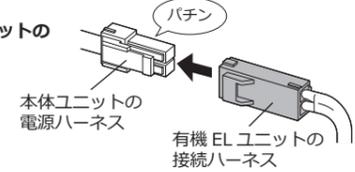
①本体ユニットの下側爪部に有機 EL ユニットの溝を確実に差し込みます。



②有機 EL ユニットは有機 EL ユニット固定ネジで本体ユニットにネジ止めします。ネジ止め後、固定されたか確認してください。(9灯品…5箇所、7灯品…4箇所、5灯品…3箇所)

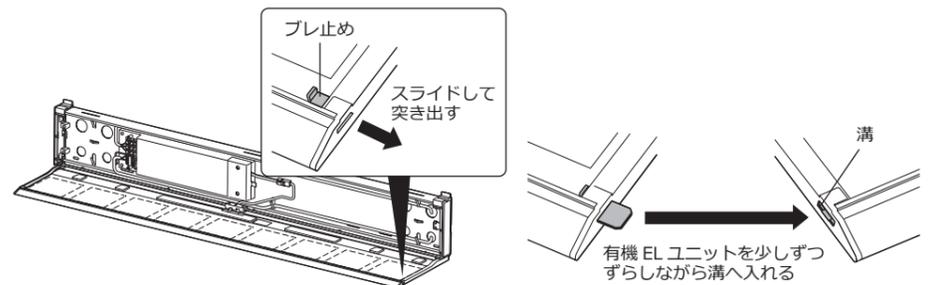


③本体ユニットの電源ハーネスに有機 EL ユニットの接続ハーネスを接続します。



## ⑧連結時のブレ止め

複数台連結時のみ

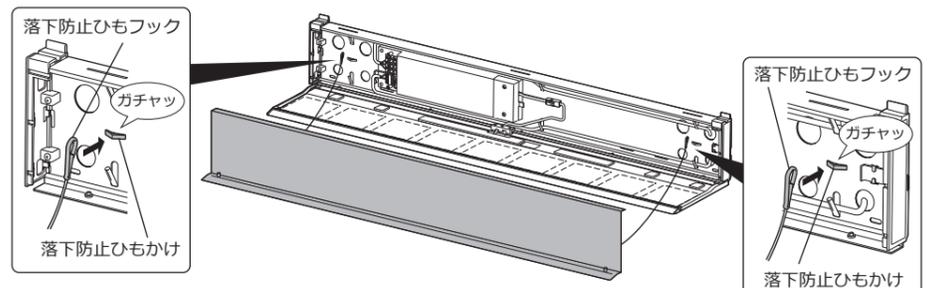


## ⑨本体カバーユニットの取り付け

**注意**

本体カバーユニットを有機 EL ユニットの上面に置かないでください。故障の原因や、有機 EL ユニットが落下して思わぬけがの原因となります。

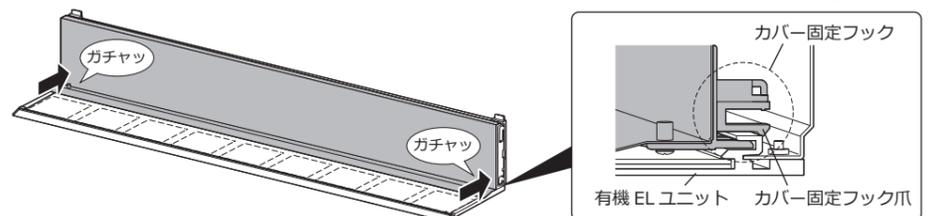
- ①本体カバーユニット背面の落下防止ひもを貼り付けている固定テープ (2箇所) を取り外します。
- ②左右の落下防止ひもフックを本体ユニットの落下防止ひもかけに引っ掛けます。



③落下防止ひもフックを軽く引いて引っかかっていることを確認してください。

④本体カバーユニットを本体ユニットに上側からかぶせます。

⑤本体カバーユニットのカバー固定フック爪が有機 EL ユニットにはまるように押し込みます。



⑥取り付け後、カバーつまみを動かしてガタツキの有無、隙間の有無を確認します。ガタツキや隙間があるときは、本体カバーユニットを取り外して取り付け直してください。

## ⑩動作確認

- 設置したすべての製品が正常に点灯し、異音や発煙、発火などが発生していないか確認します。
- 異常が発見されたら直ちに主電源を切断し、異常箇所の確認、修正を行ってください。

- 内装材で仕上げる際は、施工要領書に記載の注意事項をよく読み、その内容を必ず守ってください。
- 本体カバーユニット、有機 EL ユニットの取り外し方法は、施工要領書を確認してください。

## 株式会社 カネカ

OLED 事業開発プロジェクト

〒107-6028 東京都港区赤坂 1-12-32 (アーク森ビル)

MAIL : oled-market@kaneka.co.jp

TEL : 03-5574-8009 / FAX : 03-5574-6161

KANEKA LUCE ARCHITECTURE™ A1 シリーズ

施工のポイント

Document No.OBL-4100-004/001

2021年4月第1版

Printed in Japan

KANEKA Luce (ロゴ) は株式会社カネカの登録商標です。ARCHITECTURE は株式会社カネカの出願中の商標です。

©Kaneka Corporation 2021 株式会社カネカの許可なく複製、改変などを行うことはできません。